

スピリチュアル物語

92話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「確かに、人間が持っている心や感情というものは、人間の3つの構成要素Body、Soul、Spiritの内Soulが司り、それがBodyの中にある脳という器官にて電気信号として認知されるので、死後Bodyと共に脳が消滅し、心や感情を司っているSoulが、魂の世界と地球の間にあるAntara-bhava(アンタラーバヴァ)に戻り初期化されてしまえば、それらも同時に消えてしまっつ、とっつことは言えるかも知れん」このマグワートの言葉に「えええ？そんな無情な！マジヨリアルが高いトーンで反応すると、「死んだら心も感情も消えて

しまっつなんて、そんな悲しいこと僕は認めたくない！」ウイザットも声を荒げた。「そもそも心と感情は脳の電気信号なんですか？じゃあ心は脳内にあるの？」声のトーンを多少下げたマジヨリアルからの質問。「心と感情はSoulにある。けれども、肉体として存在している人間がそれらを認知する為には脳という器官が必要、という意味じゃよ」でも、そのSoulがAntara-bhavaで初期化されてしまえば、心も感情も全て消え去ってしまうんだらう？この世に生きてた証は何処に行くんだい？「基本的にはじゃが、ロウアーセル

フをBody、ミドルセルフをSoul、そしてハイヤーセルフをSpirit、と置き換えて考えると、死後、ロウアーは地球上で消滅し、ミドルはAntara-bhavaで初期化されることで、人間としての心や感情そのものは消えてしまっても、Spiritは魂の世界に於いては永遠の存在であり、人間として生きてきた経験はSpiritに刻み込まれ残るので、心や感情そのものが消えたとしても、Spiritが別の形でそれらをholdしていると考えられる」



★これまでのお話(1~91話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 9月6日号につづく